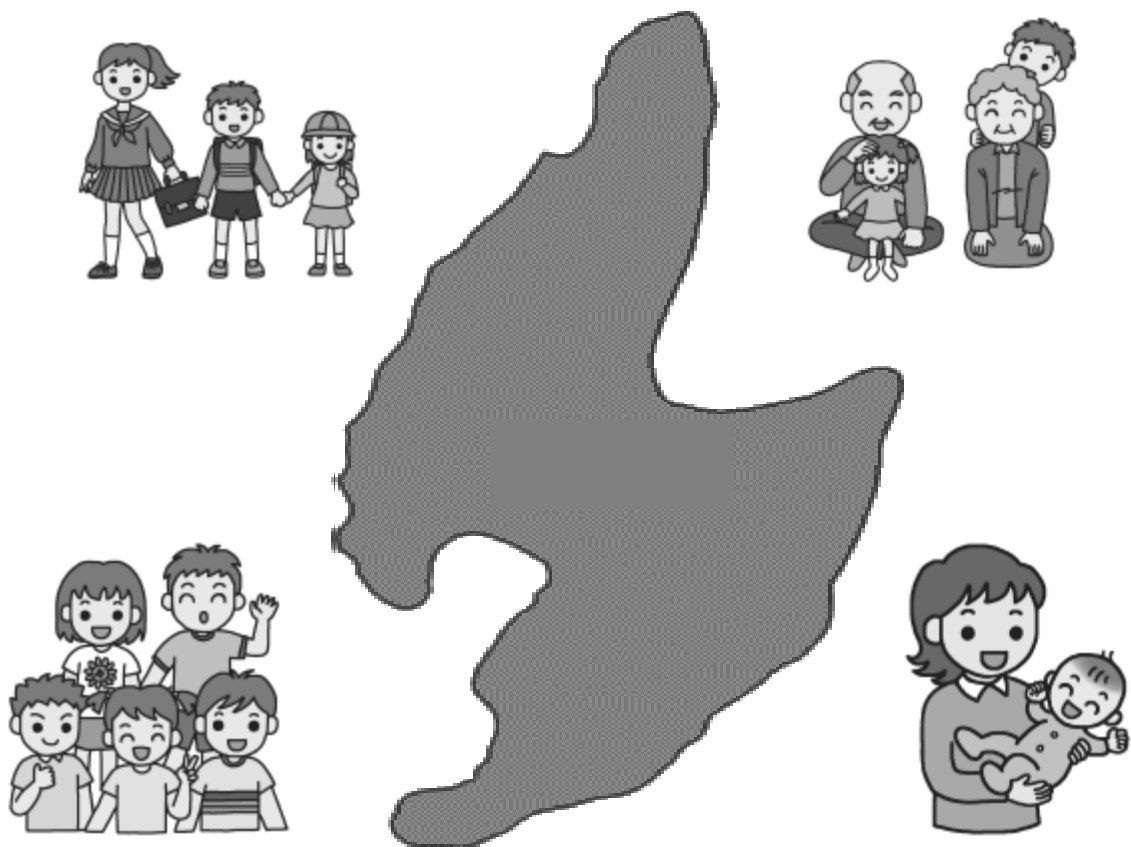


たからじま
「子どもが元気な佐渡が島」

～子育て・親育ち・地域育ちの佐渡が島～

佐渡市次世代育成支援後期行動計画

【平成 22 年度～平成 26 年度】



平成 2 2 年 3 月



子育てにやさしい島に



佐渡市では、次世代を担う子どもたちが健やかにたくましく育つことを願い、「次世代育成支援行動計画」を策定し、各種事業を実施しています。

この計画は、歯止めがかからない少子化への対応を、国をあげて行おうという次世代育成支援対策推進法に基づく計画で、平成17年3月に策定した前期計画も今年度末で計画期間が終了となり、平成22年度からは後期計画が新たにスタートすることとなります。

国は、これまで子ども・子育て応援プランから新待機児童ゼロ作戦まで、各種の施策を講じてきました。それに伴い、当佐渡市でも次世代育成支援行動計画に基づき、さまざまな取組みを行ってきたところでもあります。

しかしながら、この間、子育てに対する意識の多様化はさらに進み、子育て家庭を取り巻く環境の変化も相まって、仕事と家庭の両立はいっそう困難な状況にあり、子育てやしつけに対して不安や負担感を抱くなど、家族や地域社会の姿が今もなお変化をしている状況です。

このような背景のもとで、出産や子育てに関するさまざまな負担や障がいのできる限り軽減し、仕事と家庭の両立が図られるよう配慮するなど、子育てを地域社会全体で支援していくことが大切になっています。

後期計画では、前期に引続き、「子どもが元気な佐渡が島（たからじま）」を基本理念として、前期計画の評価・検証をもとに、安心して子どもを産み育てることのできる「子育てにやさしい島」を引続き目指すものとし、佐渡の地域特性を生かした次代を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくりを、総合的に推進することとしております。

後期計画の策定にあたり、ご協力をいただきました25名の次世代育成支援対策推進協議会委員の皆様をはじめ、関係者各位に衷心から感謝申し上げ、ごあいさつといたします。

平成22年3月

新潟県佐渡市長 高野 宏一郎